

# 第1回 鈴鹿亀山道路100人協議会

平成25年9月1日

三重県

# 1. 100人協議会とは？

三重県では、道路を計画するにあたって、県民等のみなさんのご意見を踏まえて検討していきます。

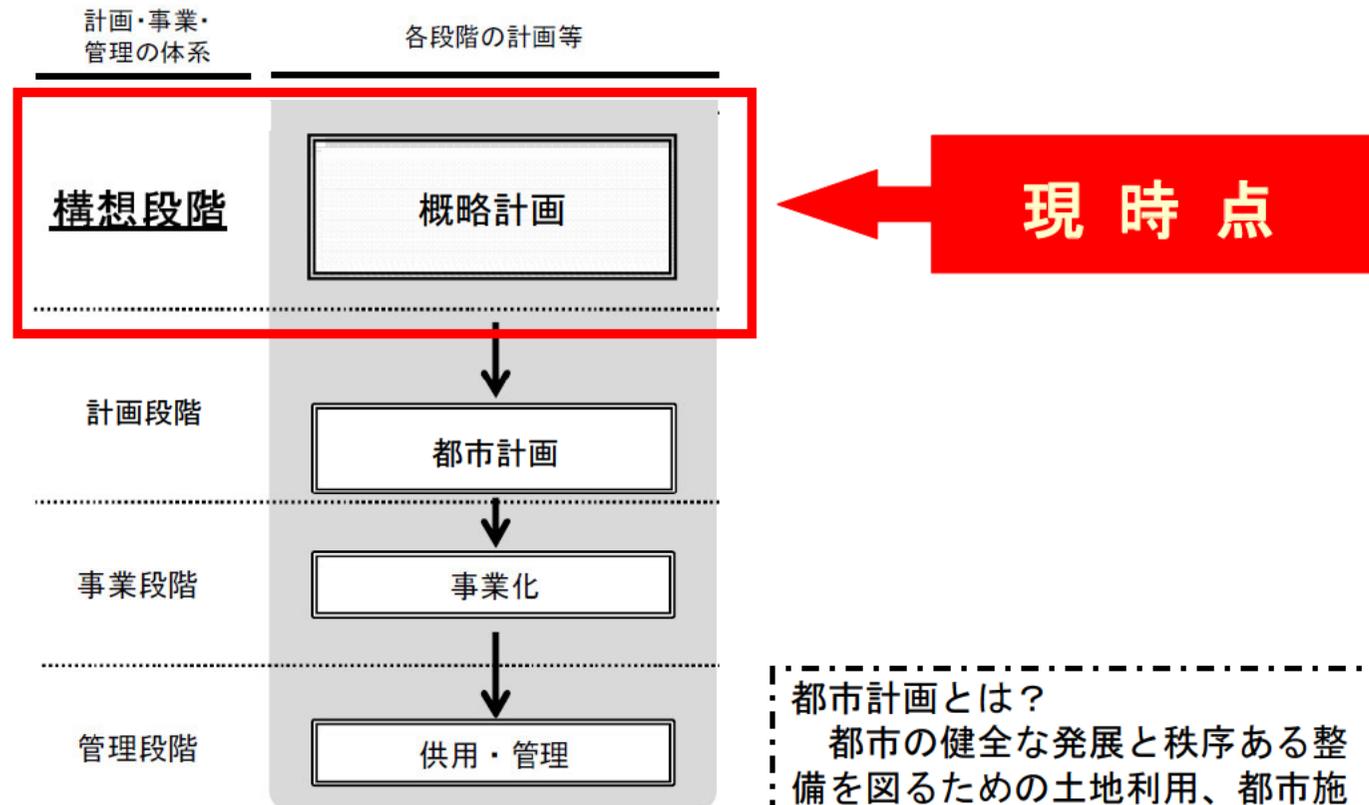
今回、鈴鹿市と亀山市を結ぶ新たな道路計画（鈴鹿亀山道路）について、ご意見をいただくために100人協議会を開催しました。

- ・大規模な道路の計画づくりに、初めの段階から参加いただける数少ない機会です。
- ・気軽にお話いただけるような形式にしています。



# 1.100人協議会とは？

道路の計画から事業、管理までの流れは下記のとおりとなっており、鈴鹿亀山道路は現在、都市計画決定に向け、構想段階の概略計画を検討しています。



都市計画とは？

都市の健全な発展と秩序ある整備を図るための土地利用、都市施設の整備および市街地開発事業に関する計画で、都市計画法の規定に従い定められたものです。

# 1.100人協議会とは？

100人協議会は、構想段階において、県が決定する鈴鹿亀山道路の都市計画の概略の案について、県民の皆さんのニーズを把握し、計画に反映するために2回実施します。



## 第1回100人協議会

道路整備の必要性の意向や、複数案の設定と評価項目の設定に繋がる配慮すべき事項などを把握する

## 第2回100人協議会

ルート帯などの複数案の評価につながり、ルートを決定する際の配慮すべき項目を把握する

## 2. 100人協議会開催にあたって

こんなことを心配しています。

- ❓ 三重県の考え（P5～10）と、みなさんの実感にズレはないだろうか？
- ❓ もしも、道路整備をするとした場合、どのような点に配慮したらよいだろうか？
- ❓ みなさんのご意見がお聞きしやすい進め方になっているだろうか？



### 3. 三重県の考え

三重県では、鈴鹿亀山道路について、都市計画決定に向けて検討を進めることを必要と考えています。  
都市計画決定に向けた検討が必要だと考えるのは、以下の理由からです。

#### 高速道路の効果を最大限に活かす道路

今計画されている高速道路などが、平成30年代前半に概ね出来あがりします

高速道路の効果を最大限に活かすため、三重県内の軸となる道路を、今から検討していくことが必要だと考えます

#### 地域の産業・活力を支える道路

鈴鹿亀山地域を中心に、産業がもっと発展することで、三重県全体、さらに中部地方が元気になると考えられます

そのため、地域の産業を支える道路をしっかりとすることが必要だと考えます

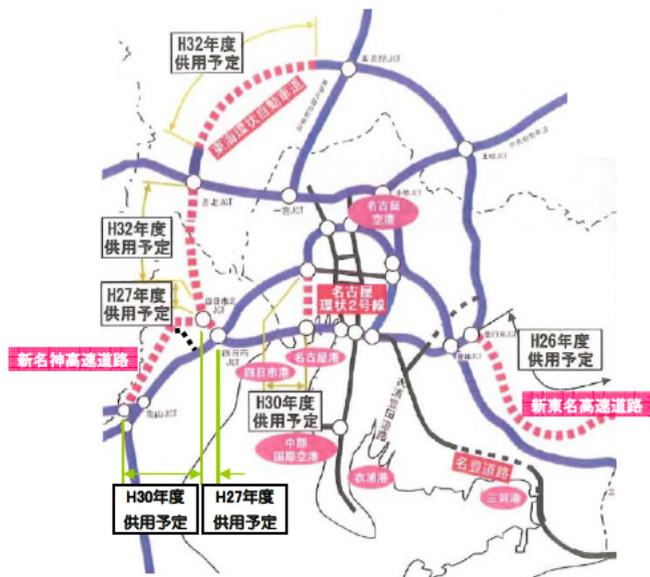
# 3. 三重県の考え(解説)

## 高速道路の効果を最大限に活かす道路

- 中部、近畿、北陸といった各方面への広域な幹線道路が充実してきています
- 北・中勢地域では、新名神高速道路、東海環状自動車道をはじめとして、平成30年代前半頃までに、多くの広域幹線道路が整備される予定です

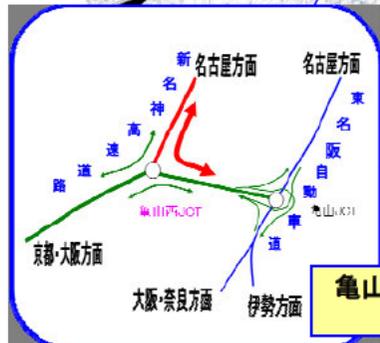
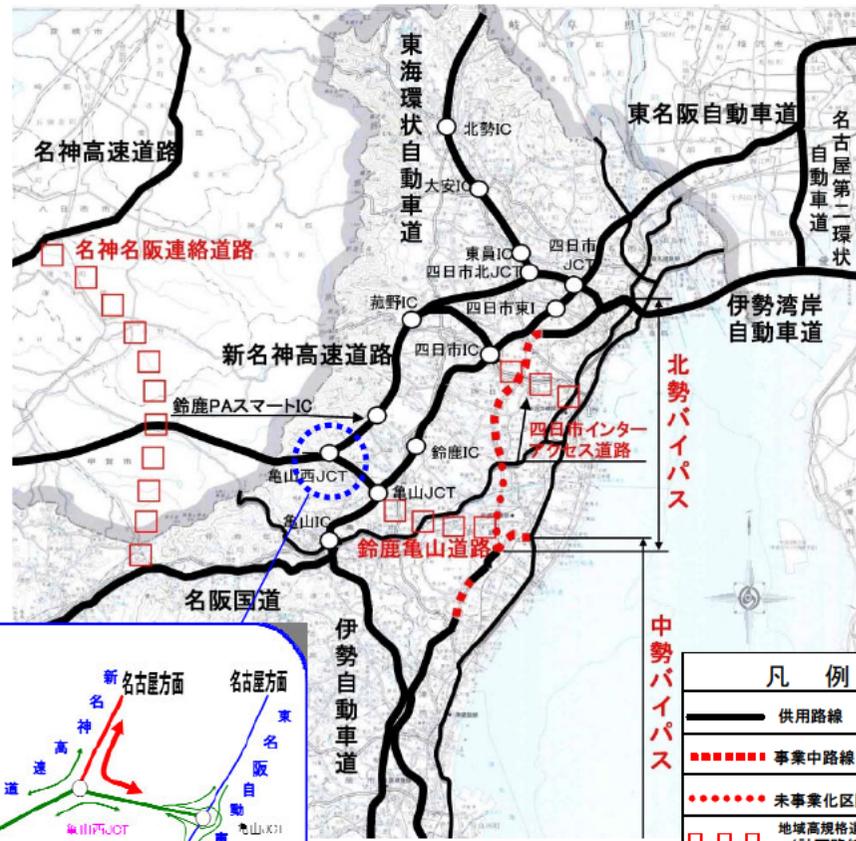
### ◆中部圏の広域幹線道路のネットワーク

各都市間と中部国際空港や名古屋港・四日市港等の主要な拠点との連結を強化する広域幹線道路が完成予定



	高規格幹線道路供用区間
	高規格幹線道路事業中
	地域高規格幹線道路供用区間
	地域高規格幹線道路事業中

### ◆北・中勢地域周辺の将来のネットワーク (平成30年代前半整備予定)



亀山西JCTフルジャンクション化 決定 (H24.4)

凡例	
	供用路線
	事業中路線
	未事業化区間
	地域高規格道路 (計画路線)

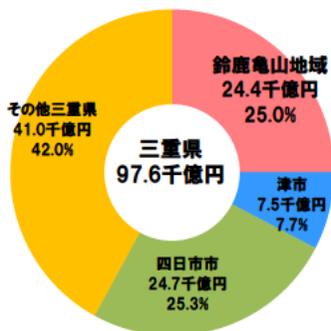
# 3. 三重県の考え(解説)

## 地域の産業・活力を支える道路

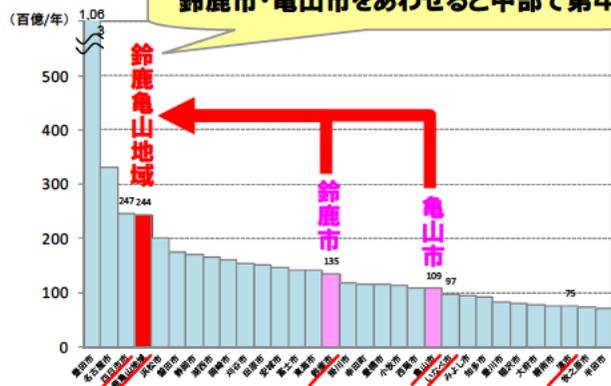
- 地区別構成比では、津市、四日市市、鈴鹿亀山地域は、三重県内全体の産業を支えているといえます（製造品出荷額等の約60%を占める）
- 全国的にみても、産業をリードする地域といえます（電子部品や輸送用機械の出荷額で全国上位に位置するなど）

### ◆三重県の製造品出荷額等の地区別構成比

津市、四日市市、鈴鹿亀山地域で約60%を占める



鈴鹿市・亀山市をあわせると中部で第4位

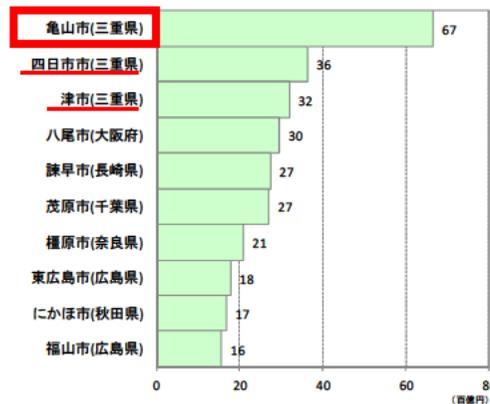


出典: H22工業統計調査

### ◆部門別の出荷額の順位

[電子部品・製造品出荷額]

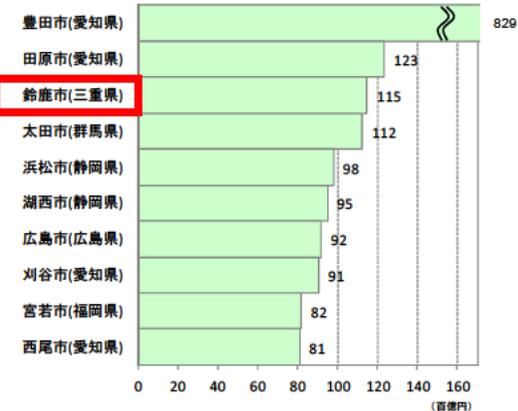
電子部品出荷額ランキングで  
亀山市が全国第1位



※電子部品には、液晶パネル等が含まれる  
出典: H21工業統計調査

[輸送用機械・製造品出荷額]

輸送用機械出荷額ランキングで  
鈴鹿市が全国第3位



※輸送用機械には自動車製造、部品等が含まれる

# 3. 三重県の考え(解説)

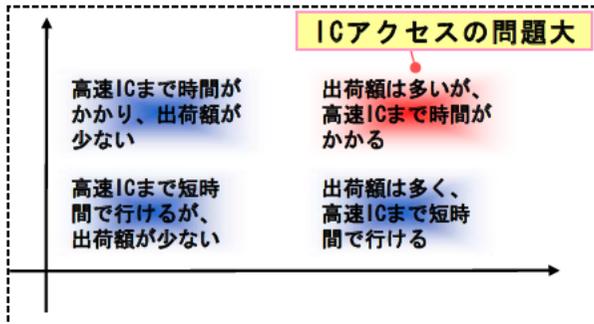
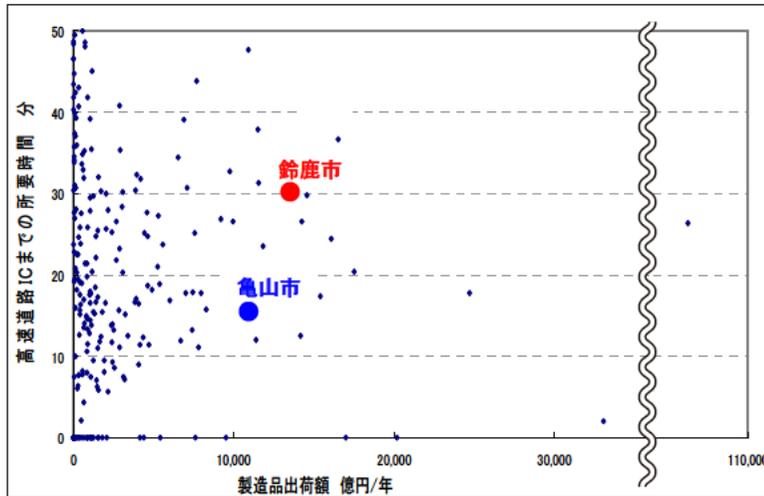
## 地域の産業・活力を支える道路

○鈴鹿亀山地域は、他の産業の盛んな都市と比較しても、高速道路のインターチェンジへのアクセスに時間がかかるという問題があります

### ◆製造品出荷額と道路整備との関係

市町村別製造品出荷額等と高速ICアクセス時間の関係 (中部地域)

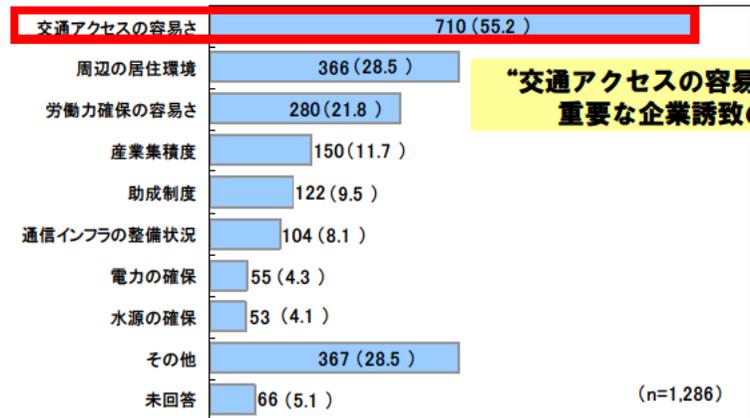
他都市と比べ、出荷額は高いがICまでの所要時間が長い鈴鹿市



【算出条件】  
 ・市町村別製造品出荷額(H22工業統計)  
 ・高速道路所要時間:H22民間プロブデナー  
 ※各ICから高速道路IC(最短距離)の平均

### ◆企業立地の意向

立地先選定の条件 (社)



“交通アクセスの容易さ”が最も重要な企業誘致の要因

出典：企業立地（誘致）に関する意向調査（帝国データバンク）2005年10月

### ◆全国製造品出荷額市町村別順位

上位の市町村は約15分でアクセス可能な高規格道路等が整備されている

順位	市町村名	市街地より約15分でアクセス可能な高規格幹線道路または地域高規格道路 ※( )は計画路線	順位	市町村名	市街地より約15分でアクセス可能な高規格幹線道路または地域高規格道路 ※( )は計画路線
1	豊田市(愛知県)	東海環状自動車道	15	広島市(広島県)	広島高速道路
2	市原市(千葉県)	館山自動車道	16	大分市(大分県)	東九州自動車道
3	大阪市(大阪府)	阪神高速道路	17	太田市(群馬県)	北関東自動車道
4	特別区部(東京都)	首都高速道路	18	福山市(広島県)	山陽自動車道
5	川崎市(神奈川県)	首都高速道路	19	磐田市(静岡県)	東名高速道路
6	倉敷市(岡山県)	山陽自動車道	20	姫路市(兵庫県)	播磨連絡道路
7	横浜市(神奈川県)	首都高速道路	21	宇都宮市(栃木県)	新4号バイパス
8	名古屋市(愛知県)	名古屋高速道路	22	静岡市(静岡県)	東名高速道路
9	神戸市(兵庫県)	阪神高速道路	23	周南市(山口県)	山陽自動車道
10	堺市(大阪府)	阪神高速道路	24	鈴鹿市(三重県)	(鈴鹿亀山道路)
11	四日市市(三重県)	(四日市インターアクセス道路)	25	湖西市(静岡県)	豊橋浜松道路
12	京都市(京都府)	阪神高速道路	26	刈谷市(愛知県)	衣浦豊田道路
13	浜松市(静岡県)	東名高速道路	27	尼崎市(兵庫県)	阪神高速道路
14	北九州市(福岡県)	北九州都市高速道路	28	富士市(静岡県)	東名高速道路

出典：H21工業統計調査

# 3. 三重県の考え(解説)

## 地域の産業・活力を支える道路

○南海トラフ巨大地震等の大規模地震の発生が予測される中、強固な東西軸（くしのは）の空白地となっています

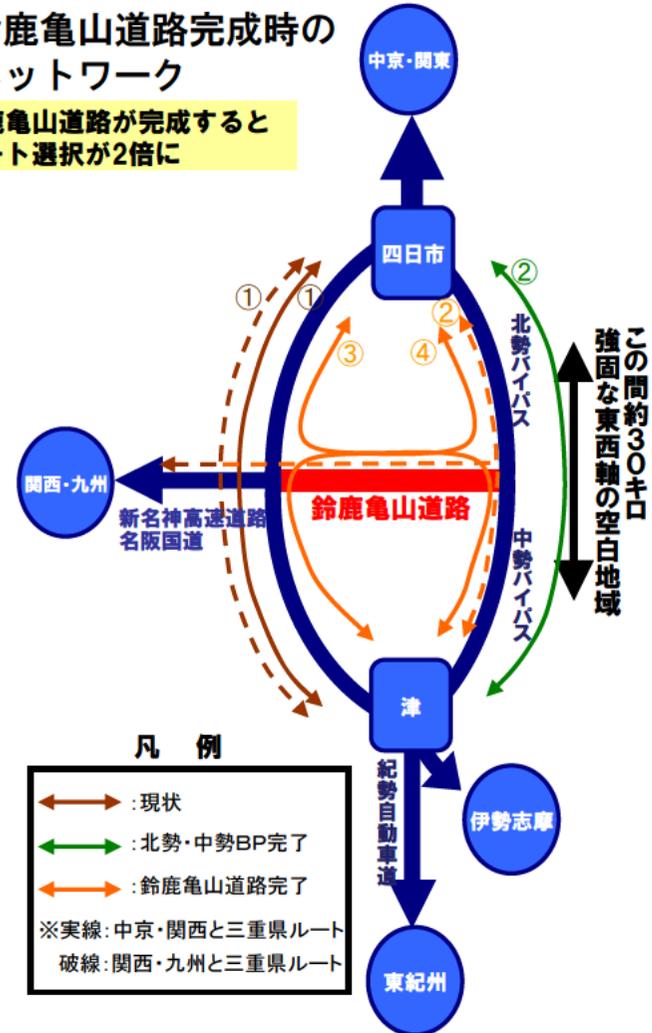
### ◆沿岸部と内陸部の連結による災害時の全県的な備え

東日本大震災の教訓を踏まえ、国道23号等の津波浸水による機能不全を想定する必要がある



### ◆鈴鹿亀山道路完成時のネットワーク

鈴鹿亀山道路が完成するとルート選択が2倍に



# 3. 三重県の考え(解説)

## 地域の産業・活力を支える道路

○東日本大震災では、くしの歯作戦により迅速な緊急対応が可能となりました

### ◆東日本大震災のくしの歯作戦

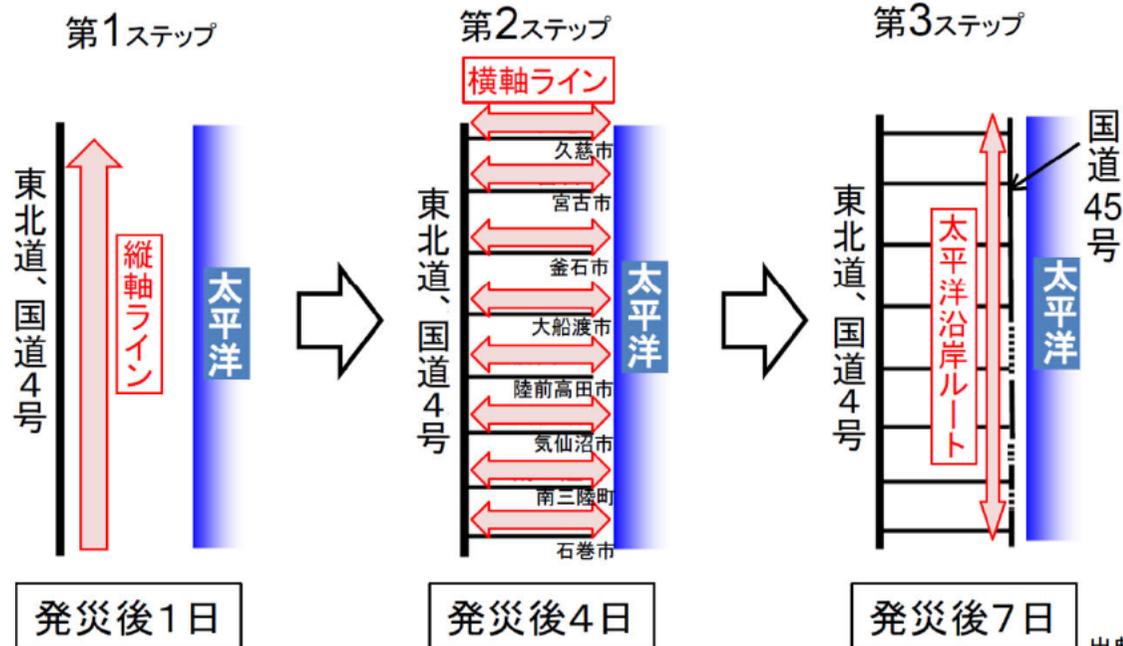
■ 3月11日、津波で大きな被害が想定される沿岸部へ進出のため、「くしの歯型」救援ルートを設定

<第1ステップ> 東北道、国道4号の縦軸ラインを確保

<第2ステップ> 太平洋沿岸地区へのアクセスは東北道、国道4号からの横軸ラインを確保  
 →3月12日:11ルートの東西ルート確保 →3月14日:14ルート確保  
 →3月15日:15ルート確保(16日から一般車両通行可)

<第3ステップ> →3月18日:太平洋沿岸ルートの国道45号、6号の97%について  
 啓開を終了

国道4号から各路線経由で  
 国道45号及び国道6号までの啓開状況



三重県では、鈴鹿亀山道路を計画するにあたって、有識者の方から、公正中立な立場から計画について助言をいただくことを目的に「鈴鹿亀山道路有識者委員会」を今年6月に設置しました。

今年7月に第1回鈴鹿亀山道路有識者委員会を開催しました。



## 有識者委員会名簿

氏名	職名等
あさひ さちよ 朝日 幸代	三重大学人文学部法律経済学科教授 (経済統計、地域観光統計、地域産業)
いわた しゅんじ 岩田 俊二	三重短期大学生活科学科教授 (都市計画、住環境計画、まちづくり)
ますだ みちこ 増田 理子	名古屋工業大学都市社会工学科准教授 (都市社会工学、社会工学、環境防災)
◎ まつもと ゆきまさ 松本 幸正	名城大学理工学部社会基盤デザイン工学科教授 (交通工学、交通計画、都市計画)
みずたに かおり 水谷 香織	パブリック・ハーツ株式会社代表取締役 (住民参加、社会的合意形成)

五十音順・敬称略

◎：委員長